

# WindowsServer2008 をいじってみる

J05 らしっど

注 本間にいじっているだけなので、この通りにやるとダメになる可能性もあります。  
というか、先がどうなってるのかを考えて進めていませんのでご注意ください。

## なんで？ってこと

サーバーといえば、CUI！サーバーといえば FreeBSD！って感じの僕が WindowsServer2008Enterprise を弄ってみる。というのも、前バージョンの 2003 の方を使ったことがあったので、どれだけ違ってるのかってのを知りたかったのが本音。Windows2000Server？わけわかんね。

## 入手方法のこと

ちなみに WindowsServer2003(評価版)と WindowsServer2008 は Microsoft から無料で配布されてます。興味のある人は、ぜひ Microsoft に登録して無料版をもらってこよう！

## インストールについて

インストールについては普通の Windows と変わらないので割愛するけど、一つ注意点。  
ログオンするためのパスワードは Windows に評価されて安全かどうかを調べられます。なのでパスワードに数字しか打ち込まない人とか、何かの単語になっているとかだと弾かれる可能性大です。  
ちなみに、「そんなの関係ねえ！」は通用しません。さすがサーバーOS です。というわけで、難しすぎると覚えられないと思うので適当なところにメモっておくというのがおすすめ。どうせ試用版だしな。

## 起動してみた

とりあえず、ログオン後の画面はこんな感じ。  
いたって普通の Windows。

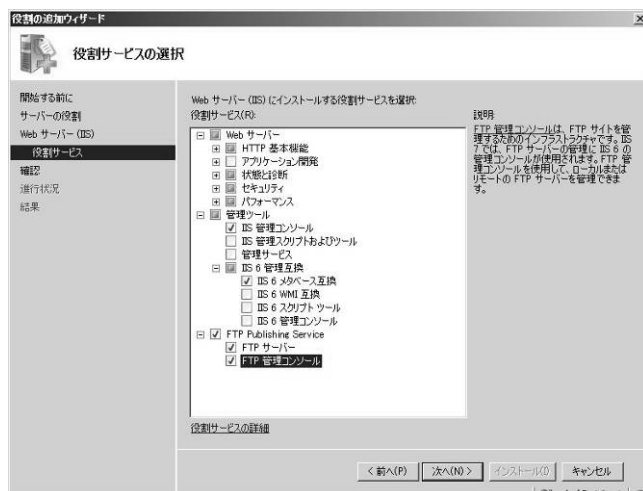


## 初期設定をするよー

サーバーを稼働させるに当たって必要な  
設定事項が番号づけされて出てくる。



で、3 番目だ。ここでやっとサーバーらしい設定項目が出てくる。



次へボタンを押していくと、インストールボタンが出てくるからインストール。

とりあえず、これで一通り終わりってことで初期構成タスクウィンドウを閉じると、今度はサーバーマネージャとかいうものが出てきた。要は次からはこっちで設定してくださいよ、って画面。



## 細かい設定するよー

で、さっきのサーバーマネージャのした方へ行くと、ActiveDirectory の項目に×マークが入ってる。まだ動いてないよーってことらしい。とりあえず、クリック。こんなん出た。



とりあえず、一番上に出てる ActiveDirectory ドメインサービスインストールウィザードを実行してみる。

固まった…お、重い。。。

次に出てくるウィンドウではなんか詳細モードとか書いてるけど、面倒なんでそのまま次へ…ん？

OperatingSystemCompatibility? なんか英語でいっぱい書いてるけど、英語の成績は悪いので次へ。



はい、新しい用語です。「フォレスト」直訳すると森です。でもそれほど関係ありません。

面倒な話なんでしっかり聞けよ。あと、たとえばの話なんで実在の企業・名称とは全く関係ないから、そんなセキュリティ皆無な話はねえよってつつこみは無しで。

はじめに、Microsoft の社員が社内ネットワークで共有してるファイルは部署が違ってても共有が出来る。これはマウスやキーボードをの開発部署の社員でもの Windows を開発する部署の社員の共有しているファイルが見られるということ。これがドメインツリーを組んでいる状態(信頼関係にある)という。

つぎに、MON を考えてみる。これは Microsoft 直下だけど、サイトのアドレスのどこにも Microsoft ってはいってないよね？つまり、親会社は Microsoft だけど、別会社ということ。

で、この状態の MON でもドメインツリーを組んでいるとする。すると、Messenger 部署でも Hotmail 部署の共有しているファイルが見られるようになる。

ここまでは大丈夫か？

で、ここでやっとなでてくるフォレストによって 2 社のドメインツリー同士が接続(ドメインツリー同士の信頼関係をつくる)される。このフォレストで接続された Microsoft と MON は本来、社内ネットワーク等で繋がっていないんだけど、お互いに相手の共有ファイルが見られるというドメインツリーを組んだような仕組みになるというわけだ。

長くなったけど、分かったかな？まあ、解釈が間違ってる可能性もあるんだけどなwww

とりあえず、次へ。

フォレストルートドメイン？とりあえず、フォレストのルートに当たるもので、名前になるらしいです。



適当に入れて(ある程度は考えてるよ)、次へ。

フォレストの機能レベルの設定ってのが出てきた。この画面ではどうやら、フォレスト内で使われてる Windows Server の種類に応じて機能制限してくださいねーってことだと思う。(たぶん



別に 2008 以外のサーバーはないので 2008 を選択して、次へ。

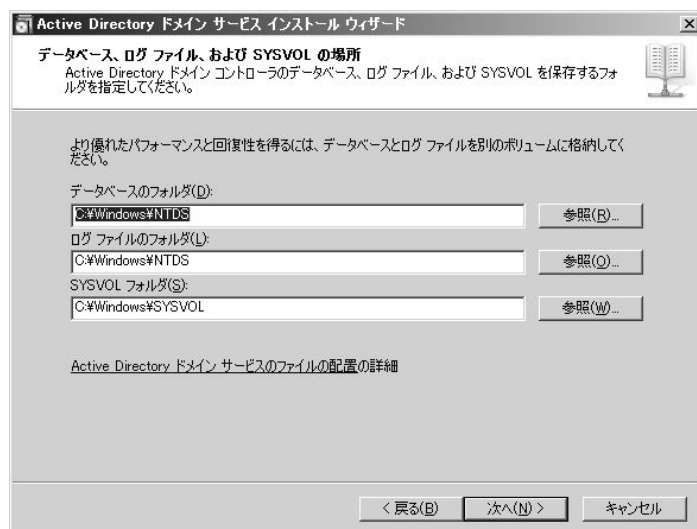
次は追加のドメインコントローラーオプションらしい。なんか選択の余地がないので次へ。

…？なんかエラー出たけど、気にせず続行。

今度はデータベースファイルとかログファイルの置き場所を指定して欲しいらしい。

~~相変わらず、Windows Server はツンデレだなあ…~~

気にしないでください。



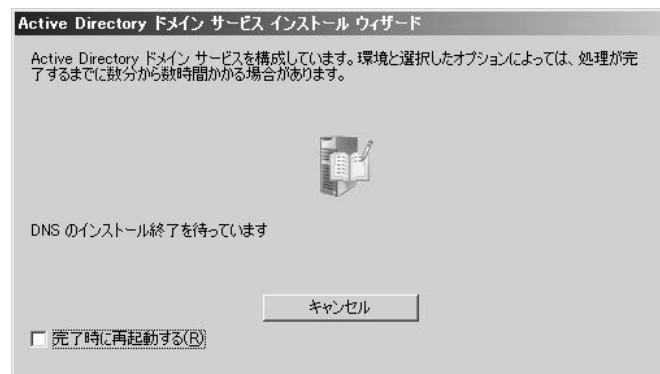
より優れた～って書いてるけど、別に大規模なネットワークは組まないんで、そのまま次へ。

なにやら、ディレクトリサービスを復旧させるときに使うらしい Admin パスワードを入れてくれと言うことらしい。

書いてるところによると、強力なパスワードが必要だそうです。



こんなものでいいか。次へ。自分の行った設定を確認して次へ。



なにやら書き書きしてがんばってます。ここで完了時に再起動してくれるチェックボタンがあることがなんともサーバーらしい親切設計。

………おわった。完了～！ そのあと再起動をお願いされたので、承諾。

起動して、さっきの画面を見てみると、、



エラーは減るどころか、増えてます。さっき追加した DNS サーバーみたいだけど。



なんか大漁です。警告いっぱい出てます。上が一つ開いてみたところ。さすがに適当に進めすぎたか。なんかいろいろ間違ってる気がしてきた。

ほ、放置していいですか？ちょっと、手順は紹介しきれない気がしてきたw

また機会があれば、別の時に(とりあえず、内定もらってから)がんばります。

あれだね。WindowsServer2003 の時にも思ったけど、予備知識無しには立てられないサーバーだね。

いろいろ勉強し直さないと。ってか、MCP でも取ればいいのかな…？

## 付録

### -実験マシンスペック-

CPU :AMD Athlon64 X2 4200+

Memory:DDR2 PC26400 1GBx2

Graphic:ASUS EN7600GS

それでも結構もっさり動作です。さすが Vista ベース！

でも今回は Microsoft さんも無理があることが分かったのか、コマンドラインオンリーの動作も可能になってます。(正直なところ、Windows のコマンドラインなんて叩きたくないよなあ…)

### -参考サイト-

以下のサイトがおすすめです。2003 の時はこのサイトをみて勉強してました。

・改訂 管理者のための ActiveDirectory 入門 (WindowsServer2003 対応改訂版) - @IT (アットマーク IT)

[ <http://www.atmarkit.co.jp/fwin2k/operation/indexpage/index.html> ]

・ネットワーク Q&A - 岡山県情報教育センター

[ <http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/jyose/> ]